

# 人間科学部 人間科学科 授業科目一覧 (2019 年度入学生用)

〈基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習 A	◎				1	基本教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計 46 単位以上を修得しなければならない。  なお、専門教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで 78 単位を超えて修得した単位については、4 単位を上限として教養基礎科目の単位とみなすことができる。  ①教養演習科目は必修科目 2 単位を修得しなければならない。  ②表現伝達科目は、必修科目 13 単位及び英語表現科目の「応用英語 II」より 2 科目 2 単位を含め、合計 18 単位以上を修得しなければならない。  ③教養基礎科目は、区分に関らず 22 単位以上を修得しなければならない。  ④キャリア教育科目は、必修科目 2 科目 4 単位を含め、合計 4 単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目の単位とみなすことができる。	
		教養基礎演習 B	◎				1		
	英語表現科目	基礎英語 1A	◎				1		
		基礎英語 1B	◎				1		
		基礎英語 2A	◎				1		
		基礎英語 2B	◎				1		
		基礎英語 3A	◎				1		
		基礎英語 3B	◎				1		
		基礎英語 4A	◎				1		
		基礎英語 4B	◎				1		
		応用英語 I A		◎			1		
		応用英語 I B		◎			1		
		応用英語 II-1A		◎			1		
		応用英語 II-1B		◎			1		
		応用英語 II-2A		◎			1		
		応用英語 II-2B		◎			1		
		応用英語 II-3A		◎			1		
		応用英語 II-3B		◎			1		
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-1A		◎			1		
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-1B		◎			1		
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-2A		◎			1		
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-2B		◎			1		
		応用英語 III-1A				◎			1
		応用英語 III-1B				◎			1
		応用英語 III-2A				◎			1
		応用英語 III-2B				◎			1
		応用英語 III-3A				◎			1
		応用英語 III-3B				◎			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-1A				◎			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-1B				◎			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-2A				◎			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-2B				◎			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) III-1A					◎		1
		ALPS(英語特別選抜クラス) III-1B					◎		1
		ALPS(英語特別選抜クラス) III-2A					◎		1
	ALPS(英語特別選抜クラス) III-2B					◎	1		
	初習外国語科目	フランス語 A	◎				1		
		フランス語 B	◎				1		
		中国語 A	◎				1		
		中国語 B	◎				1		
		ハングル A	◎				1		
		ハングル B	◎				1		
		スペイン語 A	◎				1		
		スペイン語 B	◎				1		
		日本語 A 注 1)	◎				1		
		日本語 B 注 1)	◎				1		
		フランス語会話			◎		1		
中国語会話				◎		1			
ハングル会話				◎		1			
スペイン語会話			◎		1				
表現科目	日本語表現法		◎			1			
	日本語表現技法			◎		1			
情報処理科目	情報処理基礎 A	◎				1			
	情報処理基礎 B	◎				1			
	情報処理応用 A		◎			1			
	情報処理応用 B		◎			1			
	情報処理法 1(統計分析)			◎		1			
	情報処理法 2(プレゼンテーション)			◎		1			
	情報処理法 3(グラフィックデザイン)			◎		1			
情報処理法 4(プログラミング)			◎		1				

注 1) 「日本語 A」「日本語 B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

〈基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	人間理解	哲学	○					2	
		心理学	○					2	
		宗教学	○					2	
		保健学	○					2	
		スポーツ 1	○					1	
		スポーツ 2	○					1	
		スポーツ 3 注2)	○	○				2	
	文化・芸術理解	文学	○					2	
		音楽学	○					2	
		舞台芸術	○					2	
		映像文化	○	○				2	
		世界の美術 博物館学	○		○			2	
	社会理解	法学	○					2	
		政治と経済	○					2	
		社会学	○					2	
		社会思想	○					2	
		近現代日本史	○					2	
		情報学	○					2	
		日本国憲法	○	○				2	
	世界理解	文化人類学	○					2	
近現代世界史		○					2		
世界の文化と地域社会		○					2		
海外文化演習 I 注3)		○					2		
海外文化演習 II 注3)		○					2		
国際体験演習 I 注3)		○					2		
国際体験演習 II 注3)		○					2		
地理学			○				2		
国際関係学 安全保障論			○		○		2		
現代の探求	日本社会の抱える諸問題	○					2		
	国際社会の抱える諸問題	○					2		
	生活と環境		○				2		
	科学技術と人間		○				2		
	先端科学の世界		○				2		
	現代社会とジェンダー		○		○		2		
	生命と倫理				○		2		
キャリア教育科目	スタートアップ・インターンシップ 注4)	○					1		
	セルフディベロップメント認定 I 注5)	○					1		
	セルフディベロップメント認定 II 注5)	○					2		
	キャリアデザイン入門			◎		2	1		
	インターンシップ演習 I 注6)			○			1		
	キャリアデザイン インターンシップ演習 II 注6)				◎	2	1		
	業界研究				○		2		
	就職実践演習				○		2		

注2) 「スポーツ 3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注4) 「スタートアップ・インターンシップ」は、複数回の授業と実習等からなる。

注5) 「セルフディベロップメント認定 I」「セルフディベロップメント認定 II」は、単位認定科目。

注6) 「インターンシップ演習 I」「インターンシップ演習 II」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

〈専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門基礎科目	心理学概論	○					2	専門教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計78単位以上を修得しなければならない。  なお、基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで46単位を超えて修得した単位については、4単位を上限として、他学部専門教育科目で修得した単位については、12単位を上限として専門教育科目の単位とみなすことができる。
	基礎心理学	○					2	
対人関係論	○						2	
スポーツ健康概論	○						2	
スポーツ文化	○						2	
人間学	○						2	
東京学	○						2	
犯罪学入門	○						2	
現代社会論	○						2	
人間科学基礎演習 A			◎			2	① 専門基礎科目は、必修科目「人間科学基礎演習 A」「人間科学基礎演習 B」を含め、12単位以上を修得しなければならない。  ② 3・4年次において専門ゼミ科目3科目12単位を修得しなければならない。	
人間科学基礎演習 B			◎			2		
心理学研究法			○			2		
心理演習			○			2		
心理学実験			○			2		
臨床心理学概論			○			2		
心理学統計法			○			2		
健康管理学			○			2		
スポーツ生理学			○			2		
公共政策入門			○			2		
地域コミュニティ論入門			○			2		
専門教育科目	知覚・認知心理学			○				2
	感情・人格心理学			○				2
	発達心理学			○				2
	心理学的支援法			○				2
	子ども学			○				2
	保育の心理学			○				2
	児童家庭福祉			○				2
	社会・集団心理学（社会・集団・家族心理学）			○				2
	家族心理学（社会・集団・家族心理学）			○				2
	スポーツ心理学			○			2	
	スポーツバイオメカニクス			○			2	
	トレーニング科学			○			2	
	スポーツ医学 注7)			○			2	
	リサーチ入門			○			2	
	きずなとつながりの社会学			○			2	
	家族社会学			○			2	
	地域文化論			○			2	
	地域共生社会論			○			2	
	地域ではたらく（理論）			○			2	
	地域ではたらく（実習）			○			1	
	学習・言語心理学				○		2	
	神経・生理心理学				○		2	
	産業・組織心理学				○		2	
	心理検査演習				○		2	
	福祉心理学				○		2	
	障害者・障害児心理学				○		2	
	教育・学校心理学				○		2	
運動・スポーツ指導論				○		2		
栄養学				○		2		
スポーツカウンセリング				○		2		
スポーツマネジメント				○		2		
スポーツマーケティング				○		2		
ボランティア論				○		2		
人体の構造と機能及び疾病				○		2		
地域創造演習 A				○		2		
地域創造演習 B				○		2		
コミュニティ・リーダーシップ論				○		2		
行政学				○		2		
公共政策論				○		2		
社会安全政策論				○		2		
社会福祉学				○		2		
キャリア形成論				○		2		
関係行政論				○		2		

注7) 「スポーツ医学」は、夏期または冬期の集中科目

<専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門 教育 科目	健康・医療心理学		○				2	
	臨床心理学研究1(基礎)		○				2	
	臨床心理学研究2(応用)		○				2	
	子どもの保健		○				2	
	保育の表現技術		○				2	
	ピアカウンセリング		○				2	
	コーチング論		○				2	
	体カトレーニング実習		○				1	
	テニスの指導理論		○				2	
	地方自治論		○				2	
	地域政策論		○				2	
	まちづくり論		○				2	
	環境問題入門		○				2	
	人間科学総合講座		○				2	
	精神疾患とその治療				○		2	
	公認心理師の職責				○		2	
	心理的アセスメント				○		2	
	司法・犯罪心理学				○		2	
	保育体験				○		2	
	日本文化と心的世界				○		2	
	運動・スポーツ指導の実践				○		2	
	レクリエーションの理論と実践				○		2	
	エアロビックダンス				○		1	
	水泳				○		1	
	ウォーキング・ジョギング				○		1	
	社会体育理論と実践				○		2	
	被害者学				○		2	
NPO論				○		2		
地域環境論				○		2		
世界の地域文化				○		2		
心理実習					○	2		
専門ゼミ	専門応用演習			◎		4		
	卒業研究演習				◎	4		
	卒業論文				◎	4		

注8)「水泳」は、夏期の集中科目

※履修年次の◎は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が 2.0以上なければならない。